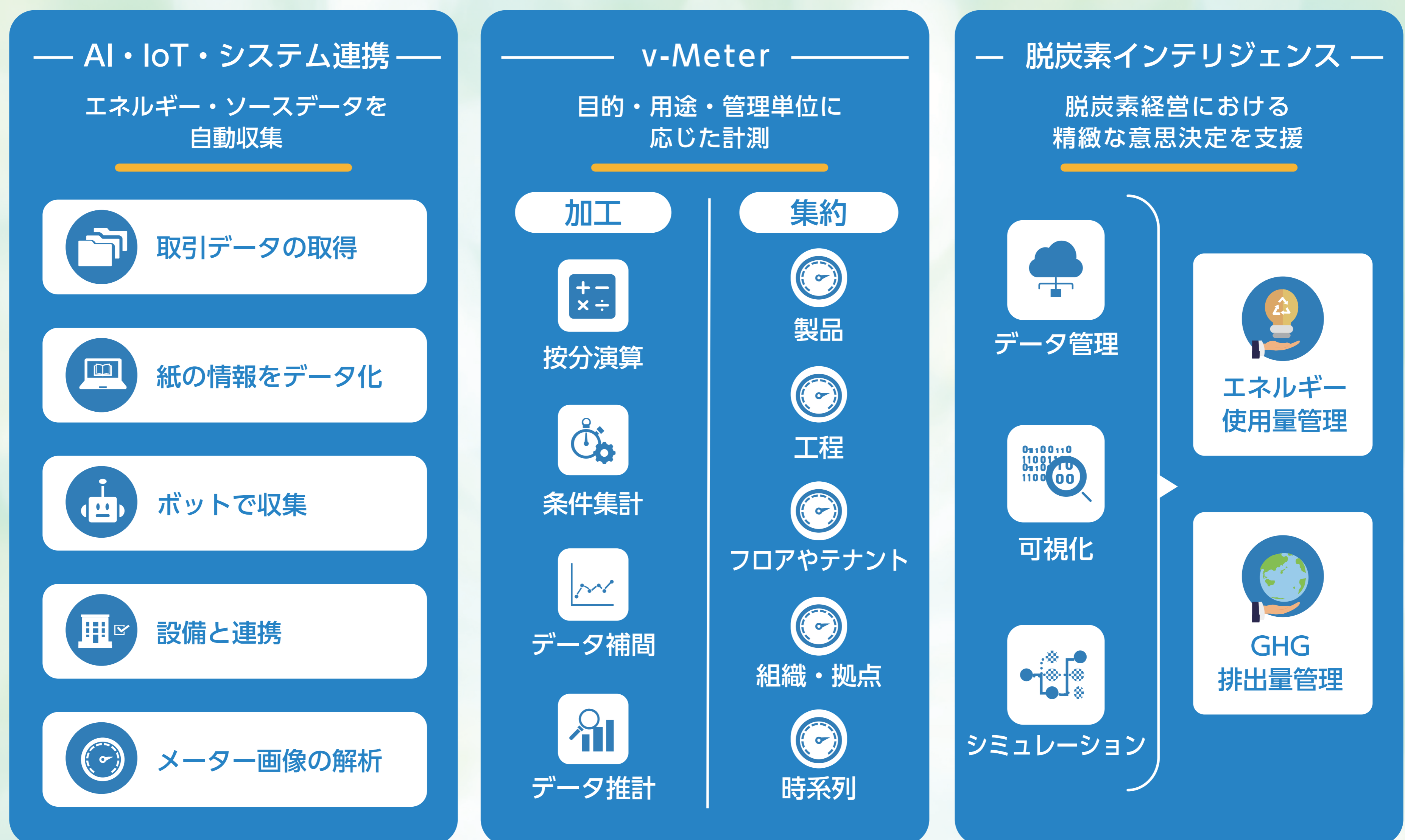


GXを支えるデジタル・プラットフォーム

実データに基づく脱炭素経営を実現

GX.CONNECTは、エネルギーに関するあらゆるソースデータを自動収集し、削減施策や目標に合わせた適切な管理単位でデータを加工・集約します。これにより、施策毎の達成状況を把握し、継続的な報告が可能です。



① エネルギー・ソースデータを自動収集：AI・IoT・システム連携

脱炭素実現に向けた取り組みでは、詳細なデータ（実測値）が重要です。様々な方法でデータを収集し、現状を正確に把握することで、課題を正しく特定することが可能になります。

② 目的・用途・管理単位に応じた計測：v-Meter

収集した詳細なデータは、管理する目的に応じて適切に把握する必要があります。「v-Meter」では、組織 / 工程 / 設備単位など、あたかも目的別のスマートメーターがあるかのように計測します。ボトルネックを発見して削減対策へつなげるなど、効果的な施策の立案に寄与します。

③ 脱炭素経営における精緻な意思決定支援：脱炭素インテリジェンス

詳細なデータを適切な単位で計測することで、排出量予測や実績の管理を実現し、精緻な意思決定につなげることが可能です。



お問い合わせ先

SCSK 株式会社
GX センター 事業開発第二部
e-mail : scsk-gx-info@scsk.jp

